

「正庁の間」展示室

展示の様子

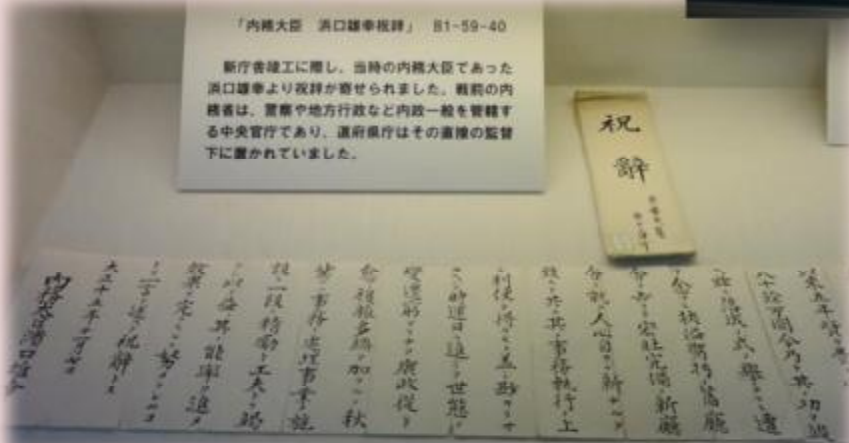
公文書館、庁舎周辺整備課、大阪府文化財センターの合同展示です。



展示資料

- ・『大阪府庁新築写真帖』
- ・「大正 10 年度通常大阪府会速記録」
- ・「府庁舎定礎式一件書類」
- ・「内務大臣 浜口雄幸祝辞」
- ・『昭和九年近畿防空演習大阪府記録』
- ・「行幸記念絵葉書」

ほか



大阪府広報担当副知事 もすやん

『大阪府庁新築写真帖』その3



高等官食堂

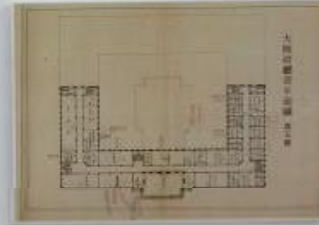
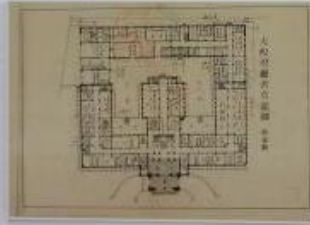


一般食堂



議員控家来食堂

「大阪府庁舎平面図」 883-0024-6
 この資料は、戦後間もない時期の大阪府庁舎の平面図です。これによれば、当時の庁舎は公衆衛生課の執務室となっており、現在の公文書館の閲覧室は、しばらくの間レントゲン室として使われていたことが分かります。
 ちなみに、朱筆の書き入れは、昭24(1949)年8月に庁舎の配置を改正するときになされたものです。



『大阪府庁新築写真帖』では、大正 15 年に建てられた当時の、庁舎内が、「大阪府庁舎平面図」では、昭和 24 年ころの庁舎内の配置換えのようすがうかがえます。

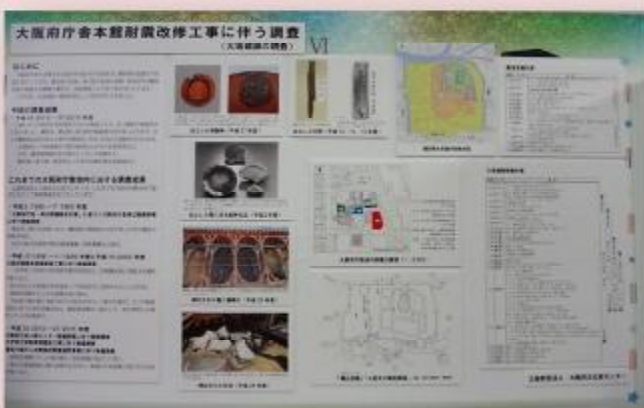


庁舎周辺整備課



庁舎新築に際し開催されたコンペ作品や、実際に使用されていた照明器具が展示されています。

公益財団法人 大阪府文化財センター



庁舎の耐震工事に伴う、発掘調査の成果が展示されています。

